

RSSC15周年に想う（あのとき～そして、みらい）！



「凜として」

四季折々自然豊かな景勝地が日本には沢山ある。今そうした場所はコロナ禍の反動か多くの人で賑わっている。地球温暖化やオーバーツーリズムの影響で素晴らしい自然や環境が壊されないよう願うばかりです。

細井登志子さん（8期）



色々な形をした雲、儂げな二日月、洒落た三日月、
潔い半月、裏にセレネが泣く満月。
真剣勝負のような夕焼けの緋色。
朝の太陽は周りの雲を虹色に染め、ハート型に見えた。空は私を見ている。

須藤範子さん(12期)

RSSC15周年に想う（あのとき～そして、みらい）！



いつ見ても飽きない、日本の山、富士山。
深夜、雲がかかった半月状態の月光のもと、
露光時間を増やしてスマホで撮影しました。
空の星と山中湖湖畔の光が人間の目を超えた
状態で迫ってきます。
こうした写真を撮れる環境がいつまでも続いて
くれることを願うばかりです。

柏木 勉さん(15期)

RSSC15周年に想う（あのとき～そして、みらい）！

指文字に

託す思いは

それぞれに

受け取るこころ

温かくあれ

ペンネーム 蒼井の上さん（11期）

新しい世界に続くきつかけは
涙とつらさ悲しみと傷

まだ我に未来はあると唯一の
願いを胸に夢を学びに

ペンネーム ボールペンさん（12期）

RSSC15周年に想う（あのとき～そして、みらい）！

太陽のパッション溢れ秋暑し

傾聴の難し仲間と学ぶ秋

秋の旅ご朱印帳の一枚目

ペンネーム 門松 鯨さん（12期）

あれやこれ学び見つめて銀杏散る

夜の秋手編みベストの一針目

シニアたちまるで二十歳や夏合宿

ペンネーム 野の旅行さん（12期）